

発表項目 (行事名)	(速報値) インフルエンザの流行について (注意報)		
記者レクチャー のお知らせ	(実施日時)	発表者	
		発表場所	
概要	<p>浦河保健所管内でインフルエンザが流行する可能性があることから、注意報を発令しますので、お知らせします。</p> <p>なお、浦河保健所管内では、今年度初めての注意報発令となります。</p> <p>【予防のポイント】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・予防には手洗い・咳エチケット・マスクの着用が有効です。 ・十分な栄養をとり抵抗力をつけるなど、感染予防の呼びかけをお願いします。 		
参考	<p>全道の感染症流行状況については、北海道HP、浦河保健所で発令している警報等については、当所HPに掲載していますので、参考にしてください。</p> <p>○北海道感染症対策課HP URL : https://www.pref.hokkaido.lg.jp/hf/kst/149369.html</p> <p>○浦河保健所HP URL : https://www.hidaka.pref.hokkaido.lg.jp/hk/hgc/index.html</p>		

報道(取材)に 当たって のお願い			
他のクラブ との関係	同時配付 同時レク	(場所)	

担当 (連絡先)	北海道日高振興局保健環境部保健行政室 (浦河保健所) 健康推進課長 今井 道子 電話 0146-22-3071		
-------------	---	--	--

(速報値)インフルエンザ注意報について

令和6年(2024年)12月26日(木)

北海道浦河保健所
(北海道日高振興局保健環境部保健行政室)
電話:0146-22-3071

道では感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律に基づき感染症発生動向調査を実施しておりますが、令和6年(2024年)第51週(令和6年(2024年)12月16日~12月22日)において、浦河保健所管内の定点医療機関あたりのインフルエンザ患者報告数が、注意報基準である10人以上となりましたので、注意報を発令します。

道内においては、感染者が第50週から注意報レベルとなり、今後さらに流行が拡大する可能性がありますので、感染予防に努めていただきますようお願いいたします。

記

1 インフルエンザの感染拡大を防ぐための対策について

- できるだけ人混みを避け、外出から帰ったら必ず手洗い等をしてください。
- 十分な栄養と睡眠を心がけ、人にうつさないためにも、発熱や咳等の症状が出た場合は、マスクの着用や咳エチケットに気をつけましょう。
- 適切な湿度(50%~60%)を保ちましょう。
- 感染が疑われる場合は、医療機関の受診をお願いします。

2 インフルエンザとは

インフルエンザウイルスの感染により、突然の高熱と全身のだるさ、筋肉痛などの全身症状が起こり、これらの症状の他にのどの痛みや咳などの呼吸器症状が現れます。通常は発熱が2~3日続き、一週間程度で回復しますが、時には重症化することもあります。インフルエンザは通常は11月下旬から12月上旬に流行りだし、翌年の1月から3月頃に患者が増加します。

3 その他

(1)最近の5週における定点あたり報告数(速報値)(表示は、「患者/定点」単位:人)

	第47週 (11/18~11/24)	第48週 (11/25~12/1)	第49週 (12/2~12/8)	第50週 (12/9~12/15)	第51週 (12/16~12/22)
浦河管内	0.33	1.33	2.00	4.00	19.33
静内管内	10.00	9.33	5.00	9.33	集計中
全道	2.12	4.00	8.00	22.58	集計中
全国	2.37	4.86	9.05	19.06	集計中

※第51週の患者報告数は速報値。

全道のインフルエンザ流行状況は、北海道感染症情報センターのホームページでご覧になれます。

(URL:<http://www.iph.pref.hokkaido.jp/kansen/index.html>)

(2)インフルエンザの流行開始・注意報・警報とは

厚生労働省の感染症発生動向調査事業により、全道のインフルエンザ定点医療機関を受診したインフルエンザ患者数があらかじめ定めた流行開始や注意報・警報の発令基準値を超えた場合に発令します。

注意報は、流行の発生前であれば今後4週間以内に大きな流行が発生する可能性があることを示しており、流行発生後であれば、その流行がまだ終わっていない可能性があることを示しています。

また、警報は、大きな流行の発生や継続が疑われることを示しています。

【発令基準】流行開始:1定点医療機関あたりの受診患者数が一週間で1人以上の場合

注意報: " 10人以上の場合

警報: " 30人以上の場合

※ 警報発令後は1定点医療機関あたりの受診患者数が10人以上の場合に警報を継続